

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 目 次 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

P 1 第1章 事業方針

P 2 第2章 法人運営部門

1 部門の方針

2 事業シート

P 8 第3章 福祉のまちづくり部門

1 部門の方針

2 事業シート

P 28 第4章 在宅福祉サービス部門

1 部門の方針

2 事業シート

P 48 資料1 松阪市社会福祉協議会 第IV期経営計画体系図

資料2 経営計画と事業計画の関係

## 第1章 事業方針

近年、社会福祉は、社会経済環境により人々の暮らしも大きく変化し、地域福祉にかかわる国の施策はめまぐるしく動いています。そして、地域生活課題の変化に伴い、社協に求められる役割や期待も変化する中で、昨年度は全国社会福祉協議会において「市区町村社協経営指針」が改定されました。

松阪市社会福祉協議会においては、この第2次改訂の内容について、第V期経営計画の策定を目途におきながら、本年度以降、早期に取り組むべきものについては順次取り組みを進めます。

また、昨年度は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい地域福祉活動や事業所の運営に多大な影響を及ぼしました。いまだ終息の見通しは立ちませんが、今年度におきましても「地域共生社会」の実現に向けて地域福祉活動の推進に努めます。

本年度は第IV期経営計画の2年目となります。本年度予算にあつては第III期経営計画の検証・評価、当期経営計画の進捗管理における課題等を反映させており、さらなるPDCAサイクルの充実を図っていきます。第3期松阪市地域福祉(活動)計画に基づき、住民の主体的な地域づくりがより充実して展開できるよう「人づくり」「場づくり」「ネットワークづくり」の重点項目について、進行管理と評価体制を取り入れながら地域福祉活動の推進を図るとともに、新たに相談支援包括化推進員を配置し包括的な相談支援体制の構築にも取り組みます。そして、第IV期経営計画における「法人として」「職員として」の経営方針に従い、より専門性を兼ね備えた福祉人材の育成、確保に取り組みながら在宅福祉サービスの提供と充実を図り、効率的・効果的な事業所運営に努めます。

### <使命>

地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進すること

### <経営理念>

- 1 住民参加・協働による福祉社会の実現
- 2 利用者本位の福祉サービスの実現
- 3 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
- 4 地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦

### <第IV期経営計画 経営方針>

#### 【法人として】

いろんな場面で頼りにされる社協となるため、地域の様々なニーズに応じた事業展開や、積極的な情報発信から社協の存在を高めていきます。

#### 【職員として】

地域福祉に求められる人材の育成を行うため、職員の個性やスキルに応じた人員の配置と働きやすい職場の環境に努めていきます。

## 第2章 法人運営部門

### 1 部門の方針

第IV期経営計画に基づき、地域福祉事業を継続的に推進していくためには、安定した組織運営と経営基盤の強化が必要不可欠となります。

組織運営として、業務執行の決定機関である理事会と、重要事項の議決機関である評議員会、職務執行の監査を行う監事会の運営に努めるとともに、行政や各種団体、本年度発足する住民自治協議会等との連携と協力関係を高めていきます。社協内では、各地域で展開する地域福祉や事業所運営の調整機能を果たしながら、他の部門と連携し、効率的な事業運営と、適切な会計処理に努めることで、経営基盤の強化を図ります。併せて法人運営及び地域福祉推進に係る補助金並びに受託金を財源とする事業についても、事業の検証や見直し等を行うことによって、必要経費の適正化について行政との協議に継続して取り組みます。

指定管理施設においては、地域福祉の活動拠点として、指定管理者としての責務を果たしていきます。老朽化する社協所有の嬉野社会福祉センターでは、施設診断費用を計上し、事業が継続的に運営されるよう予防修繕を実施していきます。令和4年度で賃貸契約期間が終了する嬉野ゆうゆうについては、今後の方向性について協議を進めてまいります。

また、職務に携わる職員研修のみならず、職員間の繋がり作りが出来るような研修会を継続的に実施することにより、人材育成に取り組み、職員からの建設的な意見を取り入れ、職場環境の整備に努めていきます。

## 2 事業シート

### (1)法人の運営

(単位:千円)

事業名	法人運営事業 (本所・松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)	事業シートNo 1 - 1
経営計画との 関連(P.3)	実施項目 1～8 取り組み —	予算額 338,764
<b>【目的・方針】</b> 法人運営部門の役割である、事業全体の進捗管理、総合的・計画的な事業執行を行うため、社会福祉法人の活動の基礎となる組織運営に努めます。		<b>【財源内訳】</b> 会費 9,580 寄附金 909 補助金(松阪市) 183,009 受託金(県社協) 2,832 負担金(協会事務) 350 受取利息配当金 8,909 雑収入 579 退職基金差益 381 助成金 1,006 修繕積立金取崩 17,694 退職金取崩 8,748 繰入金(退職金) 33,341 繰入金(自主財源) 71,426
<b>【実施内容】</b> ①会務の運営 ア 評議員会の開催 イ 役員会の開催(理事会・監事会) ウ 定期的な監査の実施(監事監査) エ 内部監査の実施による内部チェック体制の強化 ②安定した経営の実現 ア 適切な会計処理と予実管理 イ 経営の効率化とコスト削減 ウ 基金の効率的な運用と管理 エ 自主財源の確保 ③経営計画の推進と改善 ア 幹部会における進捗状況の把握 イ スケジュールに沿った計画の遂行 ウ P D C Aサイクルによる計画の推進と改善 ④総合的な調整機能 ア 各課・支所及び事業所との連携と事業展開への支援 イ 行政、企業、団体、住民自治協議会、地区福祉会との連携強化 ウ 近隣社協、他法人との連携強化 ⑤労務管理 ア 勤怠システムを活用した労務管理 イ 安全衛生管理 ⑥災害などの緊急事態への対応 ア B C P策定への取り組み ⑦法務関係の対応力を高めるために顧問弁護士契約		

## (2)人材育成

(単位:千円)

事業名	職員研修事業(本所)	事業シートNo 1-2
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	6、7
	取り組み	6-(1)(2)、7-(1)(2)
【目的・方針】 社協職員として、多様化・複雑化する福祉ニーズに対応できる専門性をもった職員を育成するため、必要な知識や技術経験を備えた人材育成を継続的に取り組みます。		【財源内訳】 繰入金(自主財源) 2,565
【実施内容】 職員の資質向上及び職員間の繋がり作りができるよう、学びあう機会として、定期的に継続的・段階的な研修会を開催し、技術・組織力を高めます。また、外部研修(Web形式含む)を実施し他施設との関係強化を図ります。 ①地域福祉を学ぶ研修 ②新人研修など職員の状況に応じた段階的な研修 ③人事考課を通じての職員育成 ④職員が資格取得などスキルアップを目指しやすい環境や支援制度の整備		

## (3)福祉関係施設の運営管理

## ①指定管理施設の適正な運営及び利用の促進

(単位:千円)

事業名	ハートフルみくも 保健福祉センター事業(三雲)	事業シートNo 1-3
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	4
	取り組み	4-(2)
【目的・方針】 地域における福祉活動や住民交流の拠点として、ニーズに応じたサービスを提供します。 計画的な施設管理を行い、安心して利用していただける憩いの場を目指します。		【財源内訳】 受託金(松阪市) 19,199 参加費 40 雑収入 47
【実施内容】 ①新型コロナウイルス感染拡大防止への対策強化 ②自主事業の開催 ア 写真展 イ 三雲カフェ ③施設老朽化への対応と、利用者の利便性向上のための計画的な修繕		

(単位:千円)

事業名	ハートフルみくも スポーツ文化センター事業(三雲)		事業シートNo 1-4	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	4	予算額	28,174
	取り組み	4-(2)		
<b>【目的・方針】</b> スポーツやレクリエーションを通じて住民交流の拠点として、児童から高齢者まで幅広い世代に楽しんで利用していただけるよう運営します。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 24,090 利用料 3,950 雑収入 134	
<b>【実施内容】</b> ①新型コロナウイルス感染拡大防止への対策強化 ②自主事業の開催 ア 卓球交流会 イ 健康講座 ウ エアロビクス交流会 エ 健康ウォーキング ③施設老朽化への対応と、利用者の利便性向上のための計画的な修繕				

(単位:千円)

事業名	飯南ふれあいセンター事業(飯南)		事業シートNo 1-5	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	4	予算額	11,045
	取り組み	4-(2)		
<b>【目的・方針】</b> 高齢者・障がいの福祉サービス充実と多世代の地域交流を促進する福祉拠点施設として管理運営に努めます。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 10,855 利用料 3 繰入金(自主財源) 187	
<b>【実施内容】</b> ①貸館による地域の交流拠点 ②施設老朽化への対応及び利用者の利便性向上のため計画的な修繕				

(単位:千円)

事業名	飯南高齢者生活福祉センター事業(飯南)		事業シートNo 1-6	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	4	予算額	13,772
	取り組み	4-(2)		
【目的・方針】 高齢者福祉サービスの充実と、地域住民の交流場所及び居住機能を提供するための福祉拠点施設として管理運営に努めます。			【財源内訳】 受託金(松阪市) 13,148 利用料 624	
【実施内容】 ①貸館による地域の交流拠点 ②居住者への支援 ③施設老朽化への対応と、利用者の利便性向上のための計画的な修繕				

(単位:千円)

事業名	飯高高齢者生活福祉センター事業(飯高)		事業シートNo 1-7	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	4	予算額	15,052
	取り組み	4-(2)		
【目的・方針】 高齢者福祉サービスの充実を図るため、地域住民の交流の場と高齢者居住機能を提供し、福祉拠点施設として管理運営に努めます。			【財源内訳】 受託金(松阪市) 13,752 利用料 1,260 繰入金(自主財源) 40	
【実施内容】 ①貸館による地域の交流拠点 ②居住者への支援 ③施設老朽化への対応と、利用者の利便性向上のための計画的な修繕				



②社協施設の適正な運営及び利用の促進

(単位:千円)

施設名	松阪支所(松阪)		事業シートNo 1 - 8	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	4	予算額	-
	取り組み	4-(2)		
<p><b>【目的・方針】</b></p> <p>松阪支所の管理運営に努めます。</p> <p>高齢者・障がい者福祉サービスの充実と、地域住民が地域福祉に関わる機会の提供及びより多世代が集い交流できる協働の場づくり、ネットワークづくりを行います。</p>				
<p><b>【実施内容】</b></p> <p>①幅広い世代が集う地域交流室や各会議室の活用</p> <p>②事業所間における多職種連携の協議の場や、事例検討会の開催</p> <p>③第四地区の地域交流センターとの協働による、よりきめ細かな地域活動の後方支援</p> <p>④支所の危機管理体制の整備</p>				

(単位:千円)

事業名	社会福祉センター管理補助事業(嬉野)		事業シートNo 1 - 9	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	4	予算額	20,320
	取り組み	4-(2)		
<p><b>【目的・方針】</b></p> <p>施設の老朽化に伴い必要な修繕箇所の把握と修繕計画の立案を行います。</p> <p>幅広い世代の地域交流を促進する福祉拠点施設として管理運営に努めます。</p>			<p><b>【財源内訳】</b></p> <p>補助金(松阪市) 7,114</p> <p>利用料 305</p> <p>繰入金(自主財源) 12,901</p>	
<p><b>【実施内容】</b></p> <p>①施設診断の実施と修繕計画の立案</p> <p>②空調機(1階系統)および受変電設備修繕</p> <p>③貸館による地域の交流拠点</p> <p>④幅広い世代に利用いただける仕組みづくり</p> <p>★のびのびBABY・KIDSひろば★の開催</p>				

## 第3章 福祉のまちづくり部門

### 1 部門の方針

第3期地域福祉(活動)計画に基づき、住民や関係機関と相互に努力し、「人づくり」「場づくり」「ネットワークづくり」に取り組みます。

今年度、住民協議会と松阪市自治会連合会の一本化により、住民自治協議会連合会が組織されました。松阪市と地域担当者が連携を取りながら各住民自治協議会と共に地域に根差した福祉活動を推進していきます。

社協会費・赤い羽根共同募金・松阪市の補助金委託金等を財源とし、地域担当制による小地域の福祉活動を中心に、関係機関や関連団体との関りを密にした地域福祉活動の事業を実施します。

総合相談事業・資金の貸付事業・生活困窮者自立支援事業により、一つひとつの相談に真摯に対応し、課題解決に向けて相談支援を行います。また、地域ネットワークの強化・社会資源開発など地域づくりにも取り組みます。新たに松阪市より相談支援包括化推進員を受託し、包括的な相談・支援体制や断らない相談支援体制の構築を目指します。

日常生活自立支援事業・地域後見サポート事業を実施し、総合的な権利擁護支援体制を充実させていきます。

これらにより地域で安心して暮らすことができるよう住民・関係機関と連携し、住民が「住んで良かった」と思えるような福祉のまちづくりを目指します。

## 2 事業シート

### (1)地域福祉活動計画事業の推進

(単位:千円)

事業名	地域福祉活動計画事業(本所)		事業シートNo 2-1	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、2、3、8	予算額	11,457
	取り組み	1-(1)、2-(1)、3-(1)、8-(1)(2)(3)		
<p><b>【目的・方針】</b></p> <p>地域づくりを進める住民と関係機関(社協専門職を含む)との協働実践を「人づくり」「場づくり」「ネットワークづくり」の視点で推進します。</p> <p>第3期地域福祉(活動)計画4年目となり、第4期地域福祉(活動)計画策定に向けた準備年度と位置づけ、これまでの実践の積み上げに基づき、地域福祉活動実践の仕組みを構築します。</p> <p>コロナ禍においても取り組める「つながりづくり」を住民・関係機関と協働し取り組んでいきます。</p> <p>相談支援機関と連携した個別課題への寄添い支援と支援の仕組みづくりに取り組みます。</p>			<p><b>【財源内訳】</b></p> <p>補助金(松阪市) 10,296</p> <p>繰入金(自主財源) 1,161</p>	
<p><b>【実施内容】</b></p> <p>①地域福祉(活動)計画の推進</p> <p>ア 地域福祉活動の担い手づくり 福祉委員(仮)の育成(モデル実践：飯南地区) 地域福祉教育推進プログラムの充実</p> <p>イ 誰もが「役割」と「出番」のある場づくり 社会参加のための場づくり</p> <p>ウ 多様なニーズに対応するネットワークづくり 企業および社会福祉法人による地域貢献活動の活性化</p> <p>エ 地域包括支援センターとの協働など地域連携サポートチームによる地域の福祉課題に対する支援活動の展開</p> <p>②地域担当(CW：コミュニティーワーカー)による「地域福祉(活動)計画」および「地域計画」に基づいた地域福祉活動の実践</p> <p>ア 地域アセスメント</p> <p>イ 地域支援計画の策定と推進</p> <p>ウ 住民自治協議会・地区福祉会の福祉事業等への参画</p> <p>エ 小地域福祉活動助成金、共同募金助成金の活用</p> <p>オ 地域福祉活動の効果的な情報発信</p> <p>③小地域福祉活動助成事業の推進</p> <p>ア 小地域福祉活動代表者会議・エリア別会議の開催</p> <p>④コミュニティーソーシャルワーカー(CSW)による個別支援・地域支援・仕組みづくり</p>				

事業名	住民福祉活動事業 (本所・松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)	事業シートNo 2-2
経営計画との 関連(P.3)	実施項目 1、3 取り組み 1-(1)	予算額 14,460
<b>【目的・方針】</b> 地域の課題解決を図るとともに新たな課題の発見、活動団体の育成や団体間の交流、地域福祉活動への住民参加の促進などを目的とします。 地域福祉活動計画事業と一体的に取り組み、地域住民に共感が得られる事業としていきます。		<b>【財源内訳】</b> 共同募金(一般) 9,715 共同募金(歳末) 4,240 参加費 117 雑収入 82 その他助成金収入 200 繰入金(自主財源) 106
<b>【実施内容】</b> ①運動事業 ア 募金啓発のための運動資材、新たな情報発信の開発 イ ありがとうメッセージを活用した募金運動の展開 ②社会福祉協議会配分事業見直しに係る対応策の実施 ニーズ調査、自己点検、助成見直し評価 ③社協事業 ア 情報の発信に関する事業、共同募金のつどい イ 福祉教育推進事業・人材育成事業 エ 被災者の支援・生活困窮者等への支援 オ みんなの居場所づくり事業(本所・松阪) カ 市街地循環バス支援事業(松阪・嬉野) キ 地域交流事業、地域見守りづくり(嬉野・飯南) ク 在宅介護者のつどい(松阪・嬉野・三雲・飯高) ケ 歳末炊き出し活動(本所・松阪) ④助成事業 ア 市民活動助成事業(本所) イ 上半期地域福祉活動推進助成事業(全域) ウ 小地域福祉活動団体助成事業(全域) エ 福祉活動助成事業、福祉交流会(本所・三雲) カ 福祉まつり団体助成(飯南) キ 地区別世代間交流事業(飯高) ク 歳末たすけあい地域福祉推進助成事業(全域)		<b>本所</b> 共同募金(一般) 2,284 共同募金(歳末) 1,041 雑収入 32 その他助成金収入 200 繰入金(自主財源) 96 <b>松阪支所</b> 共同募金(一般) 4,678 共同募金(歳末) 2,061 参加費 100 繰入金(自主財源) 10 <b>嬉野支所</b> 共同募金(一般) 1,120 共同募金(歳末) 454 参加費 12 <b>三雲支所</b> 共同募金(一般) 734 共同募金(歳末) 265 参加費 5 <b>飯南支所</b> 共同募金(一般) 450 共同募金(歳末) 200 雑収入 50 <b>飯高支所</b> 共同募金(一般) 449 共同募金(歳末) 219

事業名	障がい者福祉活動事業 (本所・松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 2-3	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、3	予算額	1,679
	取り組み	1-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 地域の課題解決を図るとともに新たな課題の発見、活動団体の育成や団体間の交流、地域福祉活動への住民参加の促進などを目的とします。 地域福祉活動計画事業と一体的に取り組み、地域住民に共感が得られる事業としていきます。			<b>【財源内訳】</b> 共同募金(一般) 1,569 共同募金(歳末) 83 参加費 18 繰入金(自主財源) 9  <b>本所</b> 共同募金(一般) 505 共同募金(歳末) 25 繰入金(自主財源) 9  <b>松阪支所</b> 共同募金(一般) 800  <b>嬉野支所</b> 共同募金(一般) 61  <b>三雲支所</b> 共同募金(一般) 111 共同募金(歳末) 58  参加費 18  <b>飯南支所</b> 共同募金(一般) 31  <b>飯高支所</b> 共同募金(一般) 61	
<b>【実施内容】</b> 障がい者を対象とした地域福祉活動 ①運動事業 ア 募金啓発のための運動資材、新たな情報発信の開発 イ ありがとうメッセージを活用した募金運動の展開 ②社会福祉協議会配分事業見直しに係る対応策の実施 ニーズ調査、自己点検、助成見直し評価 ③社協事業 ア 障がい児者施設団体交流会(嬉野・飯高) イ 障がい者サポートブック事業(本所) ウ 障がい児者クリスマスパーティー(三雲) ④助成事業 ア 福祉活動助成事業(本所) イ 障がい者施設団体行事助成(松阪・三雲・飯南)				

(単位:千円)

事業名	高齢者福祉活動事業 (本所・松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 2-4	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、3	予算額	2,648
	取り組み	1-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 地域の課題解決を図るとともに新たな課題の発見、活動団体の育成や団体間の交流、地域福祉活動への住民参加の促進などを目的とします。 地域福祉活動計画事業と一体的に取り組み、地域住民に共感が得られる事業としていきます。			<b>【財源内訳】</b> 共同募金(一般) 2,344 共同募金(歳末) 144 参加費 160  <b>本所</b> 共同募金(一般) 72 <b>松阪支所</b> 共同募金(一般) 1,264 <b>嬉野支所</b> 共同募金(一般) 650 <b>三雲支所</b> 共同募金(一般) 245 共同募金(歳末) 30 参加費 160 <b>飯南支所</b> 共同募金(一般) 102 共同募金(歳末) 114 <b>飯高支所</b> 共同募金(一般) 11	
<b>【実施内容】</b> 高齢者を対象とした地域福祉活動 ①運動事業 ア 募金啓発のための運動資材、新たな情報発信の開発 イ ありがとうメッセージを活用した募金運動の展開 ②社会福祉協議会配分事業見直しに係る対応策の実施 ニーズ調査、自己点検、助成見直し評価 ③社協事業 ア 高齢者の集い(嬉野・三雲・飯南) イ ふれあいサロン等交流事業(飯南) ウ 高齢者安心見守りネットワーク活動(飯高) エ 高齢者元気応援事業(三雲) オ 要援護高齢者見守り活動事業(飯南) ④助成事業 ア 福祉活動助成事業(本所) イ 宅老所活動助成事業(松阪・嬉野・三雲)				

事業名	児童福祉活動事業 (本所・松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 2 - 5	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、3	予算額	6,957
	取り組み	1-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 地域の課題解決を図るとともに新たな課題の発見、活動団体の育成や団体間の交流、地域福祉活動への住民参加の促進などを目的とします。 地域福祉活動計画事業と一体的に取り組み、地域住民に共感が得られる事業としていきます。			<b>【財源内訳】</b> 共同募金(一般) 6,887 共同募金(歳末) 70 <b>本所</b> 共同募金(一般) 580 <b>松阪支所</b> 共同募金(一般) 3,992 共同募金(歳末) 70 <b>嬉野支所</b> 共同募金(一般) 958 <b>三雲支所</b> 共同募金(一般) 1,043 <b>飯南支所</b> 共同募金(一般) 239 <b>飯高支所</b> 共同募金(一般) 75	
<b>【実施内容】</b> 児童や子育て世代を対象とした地域福祉活動 <b>①運動事業</b> ア 募金啓発のための運動資材、新たな情報発信の開発 イ ありがとうメッセージを活用した募金運動の展開 ウ 三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクトの推進 <b>②社会福祉協議会配分事業見直しに係る対応策の実施</b> ニーズ調査、自己点検、助成見直し評価 <b>③社協事業</b> ア 子育てパパママの防災講座(松阪) イ 子育て広場(嬉野) ウ 小学校新入学生の交通安全推進事業(三雲・飯高) エ 子どもの未来支援事業(三雲) オ 子どもの育成支援事業(三雲) カ 保育園児との昔遊び交流会(飯南) キ 子どもの居場所交流クリスマスパーティー(松阪) <b>④助成事業</b> ア 子どもの居場所づくり活動助成(本所) イ 福祉活動助成事業(本所) ウ 子育て支援行事助成事業(全域) エ 子どもの行事助成事業(松阪・嬉野・三雲・飯南)				

## (3)社会福祉大会事業

(単位:千円)

事業名	社会福祉大会事業		事業シートNo 2-6	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	予算額(千円)	2,390
	取り組み	3-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 社会福祉大会を開催し福祉の高揚と推進を図り、併せて福祉活動に対する協力者を表彰し、感謝の意を表します。 さらに福祉フェスティバルを開催し、地域福祉活動・ボランティア活動等をPRします。			<b>【財源内訳】</b> 補助金(松阪市) 1,245 繰入金(自主財源) 1,145	
<b>【実施内容】</b> ①表彰 ②福祉フェスティバル ③赤い羽根共同募金の啓発				

## (4)総合相談事業

(単位:千円)

事業名	総合相談支援事業 (本所・松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 2-7	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、5	予算額	4,013
	取り組み	1-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 心配ごと相談事業を各支所の身近な地域の単位で実施することで、日常生活上のさまざまな相談に応じ、適切な助言又は援助を行い住民の福祉の増進を図ります。 無料法律相談事業を実施することで、市民の法律に関する相談に専門的な立場から、必要な指導又は助言を行い、市民生活の安定を図ります。 各相談に対して、適切な関係機関・支援へとつなげることができるよう「身近な地域の相談窓口」「断らない相談窓口」として機能するよう取り組みます。			<b>【財源内訳】</b> 補助金(松阪市) 3,676 繰入金(自主財源) 337	
<b>【実施内容】</b> ①相談事業の運営 ア 心配ごと相談 イ 法律相談 ※本所(松阪市福社会館)で実施 ②相談所の利用促進を図るための広報活動強化 ③相談員の資質向上を図るための研修会の開催 ④社協職員による相談 ⑤コロナ禍など非常時の実施方法の検討(ICT活用等)				



## (5)資金の貸付事業

(単位:千円)

事業名	生活福祉資金貸付事業		事業シートNo 2-8	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額	550
	取り組み	1-(1)、4-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援します。 生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図ります。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(県社協) 550	
<b>【実施内容】</b> ①貸付相談支援・償還に伴う滞納者への償還促しや訪問 ②調査委員会の開催 ③松阪市福祉事務所との連携強化 ④生活困窮者自立支援事業との連携 ⑤コロナ特例貸付にかかる貸付及び償還手続き				

(単位:千円)

事業名	つなぎ資金貸付事業		事業シートNo 2-9	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額	600
	取り組み	1-(1)、4-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 生活保護世帯で、緊急やむを得ない事由が生じ、その出資によって日常生活に支障をきたす世帯を対象に松阪市福祉事務所との連携により、資金を貸し付けます。			<b>【財源内訳】</b> 償還金 600	
<b>【実施内容】</b> ①貸付及び償還の相談支援 ②松阪市福祉事務所との連携強化 ③困窮支援として地域の福祉課題に基づいた事業の見直し				

(単位:千円)

事業名	育英基金貸付事業(飯南)		事業シートNo 2-10
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額 2,674
	取り組み	1-(1)、4-(1)	
<b>【目的・方針】</b> 経済的理由により就学困難な者に対して就学の機会を広め、地域社会に貢献する有用な人材を育成するために奨学金を貸し付けます。今までの貸付実績などから制度設計も含めて、今後事業の見直しを行っていきます。			<b>【財源内訳】</b> 償還金 2,424 利息配当金 250
<b>【実施内容】</b> ①地域社会へ貢献を目指す学生に対して就学に必要な資金の貸付 ②運営委員会の開催 ③今後の事業見直し			

(単位:千円)

事業名	保育士修学資金貸付事業		事業シートNo 2-11
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額 17,028
	取り組み	1-(1)、4-(1)	
<b>【目的・方針】</b> 指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指す学生に対し修学に必要な資金を貸し付けて修学を容易にすることにより、質の高い保育士の養成・確保に資することを目的とします。また松阪市の保育士不足の解消と定着を図ります。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 15,477 貸付金収入 300 繰入金(自主財源) 1,251
<b>【実施内容】</b> ①指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指す学生に対し修学に必要な資金の貸付 ア 貸付手続き イ 償還手続き ウ 審査委員会において貸付者の決定 エ 各高等学校等へ貸付事業の周知 オ 地域の福祉課題に基づいた事業の見直し提案			

## (6)受託運営事業

(単位:千円)

事業名	配食サービス事業(嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 2-12	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額	2,006
	取り組み	1-(1)、4-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 調理が困難かつ見守りが必要な一人暮らし及び高齢者世帯に対し、栄養バランスを考慮した食事を配達することにより健康維持・増進を図ります。また、安否確認など地域での見守りを行うことで、在宅で自立した生活ができるように支援します。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 1,003 利用料 1,003	
<b>【実施内容】</b> ①支所の地域拠点において地域ボランティアとの協働による配食サービスの実施 ア 手作り弁当の配達 イ 安否確認				

(単位:千円)

事業名	緊急通報装置貸与事業 (松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 2-13	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額	60
	取り組み	1-(1)、4-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 一人暮らし高齢者等に対し在宅においての急病や災害等の緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るために緊急通報装置を貸与します。貸与に際して地域担当者が関係機関と連携し在宅における実態調査を行います。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 60	
<b>【実施内容】</b> ①貸与対象者の調査 ア 地域担当者、民生委員、地域包括支援センターなどの関係機関の連携 イ 調査事業を通じた地域課題の抽出 ウ 課題に対しての新たな社会資源の検討				

(単位:千円)

事業名	高齢者ボランティアポイント事業		事業シートNo 2-14	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額	3,428
	取り組み	1-(1)、4-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 高齢者の社会参加・介護予防の推進を図り、いきいきと暮らすことができる安心な地域社会づくりを推進します。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 2,984 繰入金(自主財源) 444	
<b>【実施内容】</b> ①活動員ささえさんの活動支援 ②活動希望施設へのマッチング ③オリエンテーション ④活動員同士の交流・研修会 ⑤ポイント還元 ⑥事業PR・活動員募集				

(単位:千円)

事業名	児童発達支援地域スクール事業		事業シートNo 2-15	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、4	予算額(千円)	8,356
	取り組み	1-(1)、4-(1)		
<b>【目的・方針】</b> 地域で暮らす心身の発達に心配がある又は障がいのある18歳以下の児童の長期休暇中における日中の居場所づくり、地域の方々とのつながりや交流の機会の創出、障がい児等及びその家族に対する相談支援を行うことにより、障がい児等及びその家族の日常生活の向上を図ります。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 5,671 繰入金(自主財源) 2,685	
<b>【実施内容】</b> ①1日10名定員とし、市内各所を会場に、夏季14日間・冬季2日間・春季2日間開催 ②季節に応じた行事や保護者の方への参加機会づくり ③実行委員会の開催				

事業名	包括的相談支援体制事業		事業シートNo 2-16
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3, 5	予算額
	取り組み	3-(1)、5-(1)、(3)	13,470
<b>【目的・方針】</b> 複数分野の福祉課題(介護、障がい、一人親など)を同時に抱えたり、制度の狭間の問題を多く抱える対象者並びに世帯の増加に伴い、ニーズが多様化・複雑化する中、分野をこえた横断的かつ包括的な相談・支援体制の構築を行います。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 13,470
<b>【実施内容】</b> ①複数分野の福祉課題を抱える対象者や世帯へのアセスメント ②世帯全体に対して支援の見立て(トータルケアプラン) ③各相談支援機関を繋ぐコーディネート業務 ④ひきこもり状態にある方やその世帯の特性を踏まえた相談支援(生活相談支援センターとの連携) ⑤包括化推進会議の開催 ⑥相談支援機関および公的機関への啓発および周知 ⑦重層的支援体制整備事業への準備支援(市担当部局・関係機関との協力体制の構築)			

事業名	ボランティアセンター事業		事業シートNo 2-17
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、2、4	予算額
	取り組み	1-(1)、2-(1)、4-(4)	5,673
<b>【目的・方針】</b> ボランティア活動を推進していく事業(ボランティア相談・ボランティアコーディネート・団体との連絡調整・ボランティア連絡協議会との協働・情報の発信・新たなボランティアの発掘・団体助成事業・災害時の体制づくり)を実施します。			<b>【財源内訳】</b> 補助金(松阪市) 5,076 繰入金(自主財源) 597
<b>【実施内容】</b> ①ボランティア相談・活動支援体制の充実 ア ボランティアニーズの情報発信 イ 活動希望者への相談・支援 ②ボランティア団体の活動しやすい体制づくり ア 松阪市ボランティア連絡協議会との連携・協働 イ 広報、ホームページを活用した情報発信 ウ グッズや機材などの貸し出しによる活動支援 エ 万が一の活動中の事故に備えた補償支援 オ ボランティア団体助成金事業 ③新たなボランティアの発掘 ア ユニバーサルデザイン講座・傾聴ボランティアグループフォローアップ研修 イ 手話サロン・ボランティアサロン (松阪市ボランティア連絡協議会との協働) ④子ども・学生へボランティア活動に関わる機会の提供 ア ボランティアスクール(夏季・冬季) イ 松阪こども祭りなどでのボランティア啓発(高校生・大学生による企画) ⑤福祉教育・体験学習の推進 ア 福祉体験教室 イ 職場体験わくわくワーク・人権学習の体験受入れ等 ⑥災害時の体制づくり ア 社協内BCPを絡めた災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直しと職員への伝達 イ 防災に関する講座等の開催 ウ 災害ボランティアセンターサポーター養成講座の実施(第10期生) エ 災害ボランティアセンターサポーターフォロー			

<p>アップ研修および実施訓練</p> <p>オ 松阪市防災対策課・地域福祉課との連携強化(災害ボランティア運営に関する協議、松阪市受援計画ボランティアの受け入れ協議)</p> <p>カ 地域組織および関係機関との連携・防災訓練等への協力</p> <p>⑦被災者支援活動事業</p> <p>ア 被災地(大槌町・熊本市・呉市・栃木市など)との支援調整</p>	
--	--

(単位:千円)

事業名	ふれあい体育祭事業		事業シートNo 2-18
経営計画との関連(P.3)	実施項目	1、3	予算額 1,045
	取り組み	1-(1)、3-(1)	
<p>【目的・方針】</p> <p>ボランティアと障がい者(児)との交流の場として、ふれあい体育祭を実施します。</p>			<p>【財源内訳】</p> <p>寄附金 100</p> <p>補助金(松阪市) 945</p>
<p>【実施内容】</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となった。今年度については、感染症対策を取り入れながら、できる内容を実行委員会にて検討していく。</p> <p>①障がい者(児)とボランティアによるレクリエーション</p> <p>②学生ボランティアの育成 (学生によるレクリエーション司会進行など)</p>			

事業名	日常生活自立支援事業		事業シートNo 2-19
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3、5	予算額 20,540
	取り組み	—	
<b>【目的・方針】</b> 認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などのうち判断能力が不十分な人に対して、本人との契約に基づき、福祉サービス利用援助や日常的金銭管理等を行い、できる限り地域で自立した生活が送れるよう支援を行います。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(県社協) 11,957 利用料 1,587 助成金(松阪社協) 864 繰入金(自主財源) 6,132
<b>【実施内容】</b> ①日常生活自立支援事業の円滑な運営と推進 ア 判断能力が不十分な方への支援 (ア)福祉サービスの利用援助 (イ)日常的金銭管理サービス (ウ)書類等預かりサービス イ 三重県社会福祉協議会との連携 ウ 松阪市(地域福祉課・障がい福祉課・高齢者支援課・介護保険課・保護課)との連携強化 エ 利用者の個々の特性に合わせた支援の実施 (ア)障がい特性に合わせた支援 (イ)職場外研修を活用し相談、支援の技術向上を図る。 オ 生活支援員の確保・充実 ②困難ケースへの対応 ア 困難ケースに関する事例検討会の開催 イ 関係機関等との連携 ③契約待機者の解消 ア 相談受付後の契約の可否の判断や、手続きの迅速化 イ 成年後見制度の利用促進(成年後見センターとの連携)			



事業名	成年後見センター事業		事業シートNo 2-20
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、3、5	予算額 11,900
	取り組み	—	
<b>【目的・方針】</b> 成年後見センターとして「相談」「利用支援」「広報・啓発」の各業務に取り組み、成年後見制度の利用を促進し、認知症や知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な者の権利擁護と地域の福祉力向上を図ります。  国の成年後見制度利用促進計画に基づき、設置が見込まれる中核機関について、設置される際に受託できるよう、成年後見センター業務に取り組んでいきます。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 10,865 繰入金(自主財源) 1,035
<b>【実施内容】</b> ①成年後見センターの円滑な運営と推進 ア 広報・啓発業務 市民向け研究会の開催 イ 相談業務 窓口、電話、訪問等による相談支援 ウ 利用支援業務 申立に関する支援 エ 関係機関との連携業務 行政相談窓口等の関係機関等との連携 ②運営委員会の実施 地域後見サポート事業運営委員会の実施 ③中核機関の設置に向けた準備 中核機関の役割・機能の整理・検討			

事業名	法人後見事業		事業シートNo 2-21	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	1、3、5	予算額	833
	取り組み	—		
<b>【目的・方針】</b> 社協が成年後見人、保佐人又は補助人(以下「成年後見人等」という。)となり、支援対象者の権利擁護を図ります。 地域後見サポート事業運営委員会により、社協が成年後見人等になることが必要と判断されたケースを受任し、地域における成年後見人等の受け皿の一翼を担っていきます。 成年後見人等の業務を職員が実際に行い経験することで、成年後見センター事業の「相談」や「利用支援」の業務で適切な対応ができるよう活かしていきます。			<b>【財源内訳】</b> 利用料 833	
<b>【実施内容】</b> 法人として、成年後見人等となり、支援対象者(被後見人、被保佐人、被補助人)の支援を行う。				

事業名	生活困窮者自立支援事業		事業シートNo 2-22
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	2、5、6	予算額 21,841
	取り組み	2-(1)、5-(3)、6-(4)	
<b>【目的・方針】</b> 相談者の自立と尊厳の確保を目的に、相談者の課題がより複雑化・深刻化する前に課題解決に向けた支援を行います。 また、昨年度より急増した新型コロナウイルス感染症の影響を受けて失業・休業した困窮世帯に対して、必要な制度等の利用を提案し自立に向けた支援を行います。 生活困窮者を通じた地域づくりの実現を目指します。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 18,797 繰入金(自主財源) 3,044
<b>【実施内容】</b> ①生活と就労に関する支援員を配置し、ワンストップ型の相談窓口を設置 ②出張訪問相談 ③相談者の状況に応じて自立支援プランを作成 ④支援調整会議を開催 ⑤コロナ禍により急増している住居確保給付金申請の受付と状況把握をする。また、ハローワークとの連携強化、就労自立促進事業の利用と開拓 ⑥コロナ禍による特例の生活福祉資金を利用した借受人に対し、令和3年度より償還開始予定であるため貸付担当と積極的な連携して支援にあたる。 ⑦無料職業紹介事業所として就労訓練事業 (いわゆる「中間的就労」等の斡旋) ⑧生活困窮者支援を通じた地域ネットワークの強化・社会資源開発など地域づくりへの参画。(共同募金事業等と協働して就労支援、食料支援等を中心とした資源の開発) ⑨地域の課題やニーズを分析して自立相談支援に関する政策への提案 ⑩相談支援包括化推進員と連携し、チームとして包括的・総合的な支援に繋げていき複合的な課題を抱える世帯への寄添った丁寧な支援にあたる。 ⑪事例検討会に出席する。 ⑫多職種連携会議を開催する。			

事業名	生活困窮者家計改善支援事業		事業シートNo 2-23	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	2、6	予算額	5,663
	取り組み	2-(1)、6-(4)		
<b>【目的・方針】</b> 相談者とともに家計の状況を「見える化」し、家計がどのような状況にあり何が問題となっているかを相談者自ら気づき、相談者の理解を深め、生活の再生に向けた意欲を高めることを目指します。また、複合的な課題を抱えた相談者が多い中で、自立相談支援事業をはじめ、多職種と連携して支援を行います。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 5,143 繰入金(自主財源) 520	
<b>【実施内容】</b> ①相談者の状況に応じた家計改善・家計再生プランの作成 ②公的制度の利用支援、家計表の作成等きめの細かい相談支援 ③法テラス等の関係機関へのつなぎを行う。 ④貸付の斡旋を行う。 ⑤コロナ禍による生活困窮者の家計再生支援を行う。 ⑥就労支援と連携し、増収支援を行う。 ⑦相談支援包括化推進員等、関係機関と連携する。 ⑧家計改善支援に必要な社会資源の開発を行う。 ⑨事例検討会へ出席する。 ⑩多職種連携会議の開催				

事業名	生活困窮者就労準備支援事業		事業シートNo 2-24	
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	2、6	予算額	6,777
	取り組み	2-(1)、6-(4)		
<b>【目的・方針】</b> 一般就労に従事する準備として、基礎能力の形成を目的とします。			<b>【財源内訳】</b> 受託金(松阪市) 5,854 繰入金(自主財源) 923	
<b>【実施内容】</b> ①相談者の状況に応じた就労準備支援プログラム(日常生活自立・社会生活自立・就労自立)の作成 ②社会参加への取り組み ③地域課題やニーズを分析して、就労準備支援に関する施策の改善ないし新しい提案を一つ行う。 ④事例検討会に出席する。 ⑤多職種連携会議へ出席する。 ⑥地域のなかでその人に合った仕事に就いて、地域担当・地域の方と連携し支援につなげていく。				

## 第4章 在宅福祉サービス部門

### 1 部門の方針

令和3年度は制度改正により、特に感染症対策・災害時の業務継続に向けた取り組み強化が全サービス事業所に求められており、計画的に対策や業務継続に向けて取り組んでいきます。感染症対策については、最新の感染症予防策を周知・徹底し、利用者に安心してサービスをご利用いただけるよう努めます。また、各種マニュアルの見直しを行い、予防策だけでなく、万が一を想定した発生時の対応策について整備を進めていきます。

事業所管理者を中心に制度改正の内容について理解を深め、各種加算の算定、法令遵守を徹底します。また、人材育成を目的とした各種研修会の開催、次世代を担っていただく研修講師の育成に努め、より良いサービスを提供することにより地域から選ばれる事業所を目指し、法人の経営基盤となるサービス事業の安定経営に取り組めます。

事業を展開している事業所の多くは松阪市の指定管理施設であり、令和5年度末には全ての施設が指定管理期限を迎えます。施設・事業マネジメントを推進するにあたり、法人の使命や経営理念に照らし合わせ、利用者・地域の声を松阪市に届けながら協議を進めていきます。

## 2 事業シート

### (1)在宅福祉サービス事業

(単位:千円)

事業名	在宅福祉サービス事業		事業シートNo 3-1
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	予算額 1,365
	取り組み	—	
<b>【目的・方針】</b> 高齢者福祉サービス事業・障がい者福祉サービス事業の統括を行い、指定管理施設マネジメントについて検討を進めていきます。 ①法令順守の周知徹底 ②事業所の質の向上 ③人材育成 ④業務の効率化 ⑤施設マネジメント・事業マネジメント ⑥感染症対策と各種マニュアルの見直し ⑦制度改正等の周知と理解の促進 ⑧事業所の収益改善の取り組み			<b>【財源内訳】</b> 繰入金(自主財源) 1,365
<b>【実施内容】</b> ①年2回の内部監査の実施 ②必要な研修の案内や研修の実施(感染症・資格取得等) ③法人内研修の講師や経営を意識した職員の育成 ④各種記録様式の統一や事業所の要望を取りまとめ、五大OAシステムへ改善を依頼し、事務効率の改善を図る。 ⑤指定管理施設の在り方、事業マネジメントについて並行して検討 ⑥感染症対策の徹底と各マニュアルの見直しと整備 ⑦制度改正の周知や補助金などの理解促進と取りまとめ ⑧加算算定理由の理解、新規利用者の獲得の仕掛けづくり			

事業名	訪問介護事業(松阪・飯高)		事業シートNo 3-2
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	<b>【事業活動収支】</b>
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 日常生活に支障のある高齢者に対して可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常を営むことが出来るよう、訪問型の介護サービスを提供します。 登録ヘルパーが減少しているため、募集を行い職員の確保に努めます。 収益増の取り組みとして、居宅介護支援事業所への周知を図り、新規利用者の獲得を目指します。 研修を実施し、職員及びサービスの質の向上に努めます。 感染症対策の徹底を図り、職員の体調や精神衛生面に留意しながらサービス提供を行います。			事業活動収入 60,533 事業活動支出 66,342 <hr/> 差引 △ 5,809
<b>【実施内容】</b> ①職員確保のため地域の店舗などにチラシを掲示 初任者研修受講者への周知と資格取得の支援 ②法令に則って利用者・家族のニーズを尊重した介護計画書の作成とサービス提供 ③関係機関との連携・協力体制の強化 ④職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 ⑤緊急時・災害時の対応として訓練などの実施 ⑥職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑦マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成 ⑧居宅介護支援事業所への空き状況の周知			<b>【内訳】</b> <b>松阪支所</b> 事業活動収入 36,655 事業活動支出 39,352 <hr/> 差引 △ 2,697  <b>飯高支所</b> 事業活動収入 23,878 事業活動支出 26,990 <hr/> 差引 △ 3,112



事業名	通所介護事業(嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 3-3
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<p><b>【目的・方針】</b></p> <p>要介護・要支援認定又は事業対象者の認定を受けた高齢者に対して、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常を営むことが出来るよう通所型の介護サービスを提供します。</p> <p>地域ニーズに応えるために利用定員を増やし、利用希望者を受け入れていきます。</p> <p>収益増の取り組みとして、居宅介護支援事業所への周知を図り新規利用者の獲得を目指します。</p> <p>研修を実施し、職員及びサービスの質の向上に努めます。</p> <p>継続した職員の健康管理と感染症対策の徹底を図ります。</p>			<p>事業活動収入 290,499</p> <p>事業活動支出 257,236</p> <hr/> <p>差引 33,263</p> <p><b>【内訳】</b></p> <p><b>嬉野支所</b></p> <p>事業活動収入 63,676</p> <p>事業活動支出 63,256</p> <hr/> <p>差引 420</p> <p><b>三雲支所</b></p> <p>事業活動収入 62,307</p> <p>事業活動支出 60,952</p> <hr/> <p>差引 1,355</p>
<p><b>【実施内容】</b></p> <p>①法令に則って利用者・家族のニーズを尊重した介護計画書の作成とサービス提供</p> <p>②関係機関との連携・協力体制の強化</p> <p>③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習</p> <p>④緊急時・災害時の対応として訓練などの実施</p> <p>⑤職員の健康管理と感染症対策の徹底</p> <p>⑥マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成</p> <p>⑦居宅介護支援事業所への空き状況の周知</p> <p>⑧情報を提供し、職員の資格取得を行う。資格取得により新たな加算取得を取得する。</p> <p>⑨飯高通所の定員を39名に増員</p>			<p><b>飯南支所</b></p> <p>事業活動収入 78,210</p> <p>事業活動支出 74,765</p> <hr/> <p>差引 3,445</p> <p><b>飯高支所</b></p> <p>事業活動収入 86,306</p> <p>事業活動支出 58,263</p> <hr/> <p>差引 28,043</p>

事業名	総合事業(松阪)		事業シートNo 3-4
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるように、高齢者自身の能力を最大限に活かして、要介護状態になることを予防できるように通所型サービスを提供します。また、運動を中心とした身体機能の維持や仲間との交流により認知症予防に努めます。			事業活動収入 12,267 事業活動支出 9,030 <hr/> 差引 3,237
<b>【実施内容】</b> ①利用者・家族のニーズを尊重した介護計画書の作成とサービス提供 ②関係機関との連携・協力体制の強化 ③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 ④緊急時・災害時の対応として訓練などの実施 ⑤職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑥マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成 ⑦居宅介護支援事業所への空き状況の周知			

事業名	認知症対応型共同生活介護事業(飯高)	事業シートNo 3-5
経営計画との 関連(P.3)	実施項目 取り組み	3 3-(3)
<p><b>【目的・方針】</b></p> <p>認知症高齢者が可能な限り、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう家庭的な雰囲気の中で共同生活が営めるよう介護サービスを提供します。</p> <p>入居施設であり、重度の高齢者が多いため、感染症対策を徹底し、感染防止に努めます。</p> <p>令和4年3月末で指定管理期間が終了となるため、社協としての方向性を決定し、対応を行います。</p>		<p><b>【事業活動収支】</b></p> <p>事業活動収入 74,801</p> <p>事業活動支出 74,501</p> <hr/> <p>差引 300</p>
<p><b>【実施内容】</b></p> <p>①利用者・家族のニーズを尊重した介護計画書作成とサービス提供</p> <p>②関係機関との連携・協力体制の強化</p> <p>③職員の資質向上のため、看取りなどの研修参加と伝達講習</p> <p>④緊急時・災害時の対応として訓練などの実施</p> <p>⑤職員の健康管理と感染症対策の徹底</p> <p>⑥マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成</p> <p>⑦居宅介護支援事業所への空き状況の周知</p> <p>⑧施設マネジメントによる社協の方向性の決定</p>		

事業名	外出支援通所サービス運営事業(嬉野・飯高)		事業シートNo 3-6
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	2	予算額 19,156
	取り組み	2-(1)	
<b>【目的・方針】</b> 家で閉じこもりがちな高齢者に日常生活動作訓練、生きがい活動等のサービスを提供し、介護予防に努めます。 利用者の身体機能の低下や介護保険制度の移行により、利用者数が減少しているため、活動内容の周知を図ることで、利用者増につなげていきます。			<b>【財源内訳】</b> <b>嬉野支所</b> 受託金 8,633 利用料 590  <b>飯高支所</b> 受託金 9308 利用料 625
<b>【実施内容】</b> 地域住民が利用しやすい市民センターや公民館を会場とし、健康チェックやレクリエーション・創作活動を通じて、社会参加を促進します。 (嬉野5か所・飯高14か所) ①公共機関へのチラシ配布などのPR ②感染症防止対策(消毒・換気・検温等) ③創作活動 ④季節行事 ⑤外出や地域との交流			

事業名	居宅介護支援事業(松阪・嬉野・飯高)		事業No 3 - 7
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 利用者に対して介護保険法令に従って、居宅介護サービス計画の作成を支援し、居宅介護サービス等の提供が確保されるようサービス提供者との連絡調整その他の便宜を図ります。 様々な生活課題を抱えた世帯が増えるなか、多機関との連携を図りながら、地域の相談窓口の役割を担っていきます。 収益増のため区分の高い加算の取得に努めます。			事業活動収入 159,993 事業活動支出 141,935 <hr/> 差引 18,058 <b>【内訳】</b> <b>松阪支所</b> 事業活動収入 56,919 事業活動支出 49,448 <hr/> 差引 7,471
<b>【実施内容】</b> ①利用者・家族のニーズを尊重したケアプラン作成 ②地域福祉係との協働により多機関とのネットワークづくり ③職員の資質向上のため、研修参加と伝達講習 ④緊急時・災害時の対応として訓練などの実施 ⑤職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑥マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成 ⑦加算取得に向けた取り組みとして、主任介護支援専門員の資格取得や利用者の受け入れ			<b>嬉野支所</b> 事業活動収入 63,670 事業活動支出 54,868 <hr/> 差引 8,802  <b>飯高支所</b> 事業活動収入 39,404 事業活動支出 37,619 <hr/> 差引 1,785

事業名	地域包括支援センター事業(第二・第三) ※介護予防支援事業を含む	事業シートNo 3-8
経営計画との 関連(P.3)	実施項目 1 取り組み 1-(1)	予算額(千円) 99,886
<b>【目的・方針】</b> 高齢者の総合相談窓口として、介護予防プログラム、ケアプランの作成、権利擁護、地域のネットワークづくりを行います。 高齢者が住み慣れた地域で、尊厳ある暮らしを継続できるよう、心身の健康の維持、生活の安定のため必要な相談援助を行う事により、福祉の増進及び保健医療の向上を図り包括的に支援していくなかで、地域包括ケアシステムの確立を図ります。		<b>【財源内訳】</b> <b>第二地域包括支援センター</b> 受託金 42,234 事業収入 13,466 繰入金収入 2,280  <b>第三地域包括支援センター</b> 受託金 36,983 事業収入 4,923
<b>【実施内容】</b> ①地域との連携(見守りネットワークや地域課題の共有) ②実態把握調査(地域特性の理解と個別訪問からの支援の把握) ③高齢者の権利擁護(生活困窮や成年後見制度の周知) ④健康づくりと介護予防の推進 (集いの場の創設や介護予防マネジメントなど) ⑤認知症施策の充実 (認知症地域支援推進員が中心とした、事業の推進) ⑥職員の健康管理と感染症予防		

事業名	介護保険認定調査事業(松阪・嬉野・飯高)		事業シートNo 3-9
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 松阪市の委託事業として、要介護認定調査を実施します。介護保険サービスが円滑に利用できるように認定調査の日程調整を行い、調査を実施します。 認定調査員が減ってきているため、調査員確保に努めます。 認定調査員の感染症予防の実施に努めます。			事業活動収入 24,237 事業活動支出 20,443 <hr/> 差引 3,794
<b>【実施内容】</b> ①認定調査員の健康管理と感染症予防の徹底 ②認定調査員の介護支援専門員の資格更新の案内 ③認定調査員の意見聴取と意見交換 ④認定調査員確保のため、介護支援専門員の資格保持者への周知			<b>【内訳】</b> <b>松阪支所</b> 事業活動収入 18,526 事業活動支出 15,882 <hr/> 差引 2,644  <b>嬉野支所</b> 事業活動収入 4,364 事業活動支出 3,504 <hr/> 差引 860  <b>飯高支所</b> 事業活動収入 1,347 事業活動支出 1,057 <hr/> 差引 290

事業名	移動支援サービス事業(松阪・飯高)	事業シートNo 3-10
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	2
	取り組み	2-(1)
<b>【目的・方針】</b> 屋外等での移動が困難な障がいのある方に安全に外出ができるように支援を行います。視覚障がい者(児)・全身性障がい者(児)・知的障がい者(児)・精神障がい者(児)が対象で、利用者の外出意欲につながる関係性の構築を図ります。 継続的な職員の健康管理と感染症対策を実施します。		<b>【事業活動収支】</b> 事業活動収入 399 事業活動支出 104 <hr/> 差引 295
<b>【実施内容】</b> ①利用者のニーズや障がいの特性に応じた移動支援の提供 ②利用者の外出による意欲の向上や社会参加への支援 ③新規利用者確保のため相談支援事業所への空き情報の提供 ④職員・利用者の健康管理と感染症予防及びBCPの作成 ⑤移動に伴う支援 (車輛への乗降介助・公共交通機関の利用補助等) ⑥外出の意欲につながるコミュニケーション力の育成		<b>【内訳】</b> <b>松阪支所</b> 事業活動収入 51 事業活動支出 45 <hr/> 差引 6  <b>飯高支所</b> 事業活動収入 348 事業活動支出 59 <hr/> 差引 289



事業名	居宅介護事業(松阪・飯高) ※同行援護を含む		事業シートNo 3-11
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<p><b>【目的・方針】</b></p> <p>障がい者に対し障害者総合支援法に則って、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常を営むことが出来るよう訪問型の介護サービスを提供します。</p> <p>一人で外出が困難な視覚障がい者等が外出する際、ご本人に同行し、移動に必要な情報の提供や、移動の援護、必要な介護を行います。</p> <p>登録ヘルパーの人数が減少しているため、募集を行い職員の確保に努めます。</p> <p>収益増の取り組みとして、相談支援事業所への周知を図り新規利用者の獲得を目指します。</p>			<p>事業活動収入 25,225</p> <p>事業活動支出 21,058</p> <hr/> <p>差引 4,167</p> <p><b>【内訳】</b></p> <p><b>松阪支所</b></p> <p>事業活動収入 18,365</p> <p>事業活動支出 12,886</p> <hr/> <p>差引 5,479</p>
<p><b>【実施内容】</b></p> <p>①職員確保のため地域の店舗などにチラシを掲示</p> <p>②法令に則って利用者・家族のニーズを尊重した訪問介護計画書の作成とサービス提供</p> <p>③地域福祉や関係機関との連携・協力体制の強化</p> <p>④職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習</p> <p>⑤職員の健康管理と感染症対策の徹底</p> <p>⑥マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成</p> <p>⑦居宅介護支援事業所への空き状況の周知を図り稼働率を上げる。</p> <p>⑧同行援護に対応できる若手職員の育成</p>			<p><b>飯高支所</b></p> <p>事業活動収入 6,860</p> <p>事業活動支出 8,172</p> <hr/> <p>差引 △ 1,312</p>

事業名	生活介護事業(嬉野)		事業シートNo 3-12
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 障がい者に対し障害者総合支援法に則って、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常を営むことが出来るよう通所型の介護サービスを提供します。 職員の健康管理を行い、感染症予防に努めます。			事業活動収入 43,727 事業活動支出 43,636 <hr/> 差引 91
<b>【実施内容】</b> ①法令に則って利用者・家族のニーズを尊重した個別支援計画書の作成とサービス提供 ②関係機関との連携・協力体制の強化 ③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 (個別支援の理解と実践・アセスメント力向上・虐待防止・リスク管理・個人情報管理等) ④職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑤マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成 ⑥緊急・災害時の対応(安全確保・二次災害防止・訓練の実施)			

事業名	就労継続支援B型事業(松阪・嬉野・飯高)		事業シートNo 3-13
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 就労または一般企業に雇用されることが困難な障がい者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように就労の機会を提供するとともに、生産活動、生活訓練を通じ個々の能力を高めま す。 新規利用者獲得のため、関係機関へのPRや連携を図ります。 利用者の工賃確保のため自主製品や請負事業の開拓に努めます。 令和4年度で賃貸契約を終了する嬉野ゆうゆうの施設マネジメント を行います。			事業活動収入 87,597 事業活動支出 83,414 <hr/> 差引 4,183
<b>【実施内容】</b> ①法令に則って利用者・家族のニーズを尊重した個別支援計画書の 作成とサービス提供 ②関係機関との連携・協力体制の強化(計画相談事業所など) ③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 (個別支援の理解と実践・アセスメント力向上・虐待防止等) ④職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑤マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成 ⑥自主製品の制作と販売 ⑦嬉野ゆうゆうの施設マネジメント			<b>【内訳】</b> <b>松阪支所</b> 事業活動収入 22,779 事業活動支出 26,122 <hr/> 差引 △ 3,343  <b>嬉野支所</b> 事業活動収入 31,960 事業活動支出 29,655 <hr/> 差引 2,305  <b>飯高支所</b> 事業活動収入 32,858 事業活動支出 27,637 <hr/> 差引 5,221

事業名	多機能型事業(三雲・飯南)		事業シートNo 3-14
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 障害者総合支援法に基づく指定生活介護及び就労継続支援B型事業の2つの事業を一体的に行います。多機能型により多様なニーズの利用者の受け入れが可能となり、総合的にサービスを提供します。 新規利用者獲得のため、関係機関との連携を図ります。 加算などを取得し財源確保に努めます。			事業活動収入 104,479 事業活動支出 92,242 <hr/> 差引 12,237
<b>【実施内容】</b> ①法令に則って利用者・家族のニーズを尊重した個別支援計画書の作成とサービス提供 (訓練等のプログラムの検討や支援の在り方) ②関係機関との連携・協力体制の強化 ③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 (個別支援の理解と実践・アセスメント力向上・虐待防止等) ④職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑤マニュアルの作成と見直し及びBCPの作成 ⑥自主製品の制作と販売 ⑦資格取得と更新への取り組み			<b>【内訳】</b> <b>三雲支所</b> 事業活動収入 46,353 事業活動支出 41,995 <hr/> 差引 4,358  <b>飯南支所</b> 事業活動収入 58,126 事業活動支出 50,247 <hr/> 差引 7,879

事業名	日中一時支援事業(嬉野・三雲・飯南・飯高)		事業シートNo 3-15
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	<b>【事業活動収支】</b>
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 就労支援及び、介護者の一時的な休息をとることを目的とし、日中において介護をする者がいない場合に障がい者(児)の一時預かりサービスを提供します。 感染症対策を行いながら、サービス提供を行います。			事業活動収入 6,770 事業活動支出 1,645 <hr/> 差引 5,125
<b>【実施内容】</b> ①法令に則って利用者・家族のニーズに沿った活動内容の見直しと支援 ②関係機関との連携・協力体制の強化 ③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 (個別支援の理解と実践・アセスメント力向上・虐待防止等) ④職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑤緊急の受け入れや援助困難ケースをできる限り受け入れと支援の継続 ⑥収支を意識した事業を展開するため、時間外などの削減や勤務体制の検討 ⑦マニュアルの見直しと整備及びBCPの作成			<b>【内訳】</b> <b>嬉野支所</b> 事業活動収入 216 事業活動支出 216 <hr/> 差引 0 <b>三雲支所</b> 事業活動収入 706 事業活動支出 17 <hr/> 差引 689 <b>飯南支所</b> 事業活動収入 5,169 事業活動支出 910 <hr/> 差引 4,259 <b>飯高支所</b> 事業活動収入 679 事業活動支出 502 <hr/> 差引 177

事業名	外部サービス利用型共同生活援助事業 (三雲・飯高)	事業シートNo 3-16
経営計画との 関連(P.3)	実施項目 取り組み	3 3-(3)
<b>【目的・方針】</b> 障がい者に対し障害者総合支援法に則って、利用者が可能な限りその地域において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう施設での共同生活援助サービスを提供します。 世話人が高齢化しているため職員の募集を行い新たな人材確保を行います。 感染症対策を行いながらサービス提供を行います。 入居者確保のため、関係機関へのPRを行います。		<b>【事業活動収支】</b> 事業活動収入 22,040 事業活動支出 21,841 <hr/> 差引 199  <b>【内訳】</b> <b>三雲支所</b> 事業活動収入 7,846 事業活動支出 9,391 <hr/> 差引 △ 1,545
<b>【実施内容】</b> ①法令に則って利用者・家族のニーズに沿った活動内容の見直しと支援 ②関係機関との連携・協力体制の強化(医療機関等) ③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 (個別支援の理解と実践・アセスメント力向上・虐待防止等) ④職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑤資格取得や更新研修の受講 ⑥緊急・災害時の対応(安全確保と二次災害防止・訓練の実施) ⑦入居満床を目指し、相談支援事業所への周知 ⑧マニュアルの見直しと整備及びBCPの作成		<b>飯高支所</b> 事業活動収入 14,194 事業活動支出 12,450 <hr/> 差引 1,744

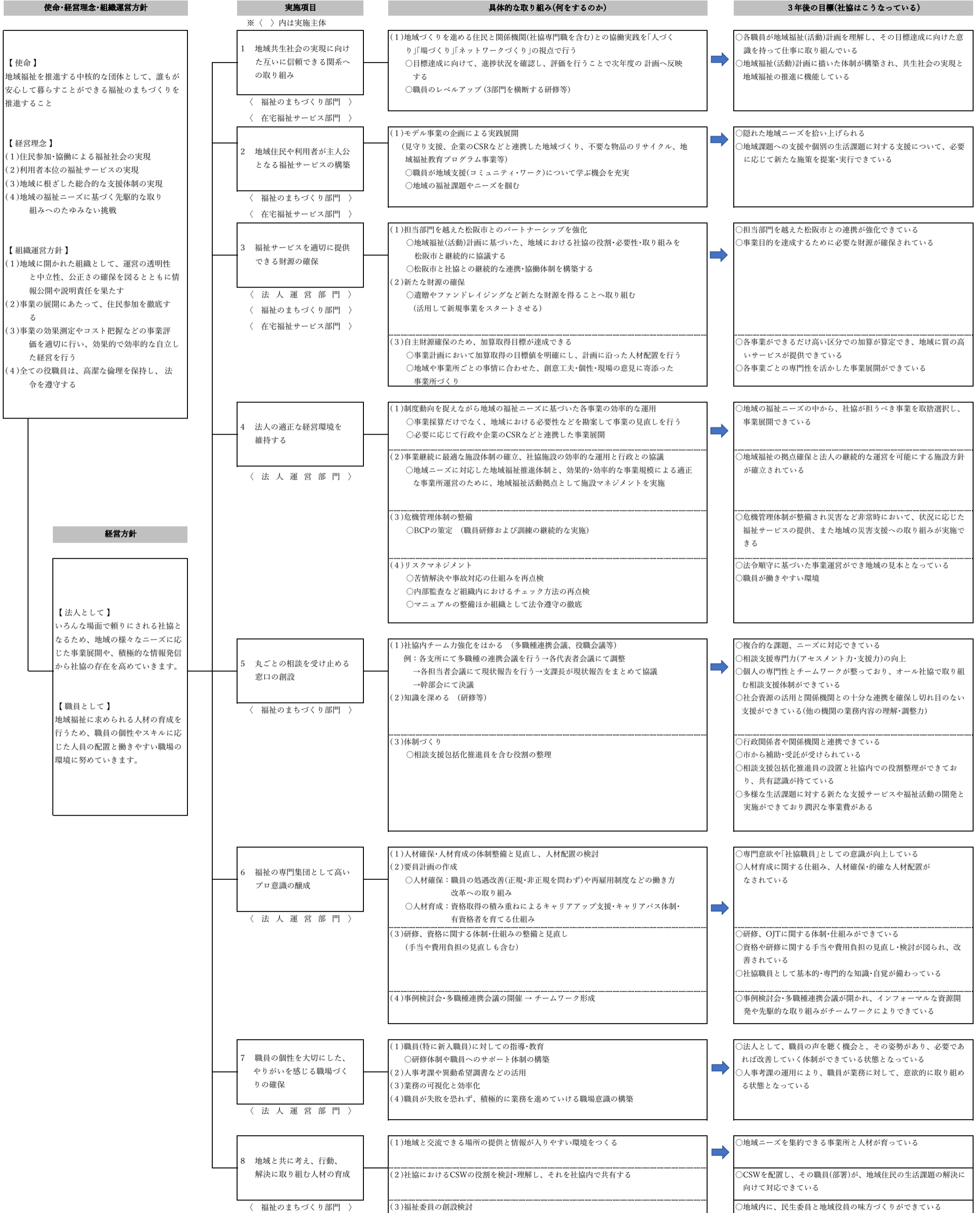
事業名	短期入所事業(三雲)		事業シートNo 3-17
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 在宅で生活を営んでいる障がい者に介護・支援を行う家族の方が疾病又はその他の理由で一時的に介護が困難となった場合など、一定の期間を決め生活を支援するサービスを提供します。 感染症対策を行いながら、サービス提供を行います。 収益増のため、利用者の確保に努めます。			事業活動収入 5,764 事業活動支出 4,739 <hr/> 差引 1,025
<b>【実施内容】</b> ①法令に則って利用者・家族のニーズに沿った活動内容の見直しと支援 ②関係機関との連携・協力体制の強化(医療機関等) ③職員の資質向上のため、研修への参加と伝達講習 (個別支援の理解と実践・アセスメント力向上・虐待防止等) ④職員の健康管理と感染症対策の徹底 ⑤資格取得や更新研修の受講 ⑥緊急・災害時の対応(安全確保と二次災害防止・訓練の実施) ⑦利用者増を目指し、相談支援事業所への周知 ⑧マニュアルの見直しと整備及びBCPの作成			

事業名	障がい者特定相談事業・障がい児相談事業(松阪)		事業シートNo 3-18
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	3	【事業活動収支】
	取り組み	3-(3)	
<b>【目的・方針】</b> 障がい者(児)や家族の抱える課題を解決するために、適切な障がい者(児)支援利用計画を提案し、関係機関と連携をとって支援します。 感染症対策を行いながら、サービス提供を行います。			事業活動収入 9,870 事業活動支出 9,625 <hr/> 差引 245
<b>【実施内容】</b> ①利用者・家族の生活意向を考慮したサービスなど利用計画作成 ②モニタリングの実施 ③関係機関との連絡連携 ④相談支援の質の向上(研修・資格取得や更新) ⑤個人情報の保護・管理の徹底 ⑥職員の感染症対策 ⑦マニュアルの見直しと整備及びBCP作成 ⑧加算取得に向けた取り組み			



事業名	福祉有償運送事業(松阪・飯高)		事業シートNo 3-19
経営計画との 関連(P.3)	実施項目	2	<b>【事業活動収支】</b>
	取り組み	2-(1)	
<b>【目的・方針】</b> タクシー等の公共交通機関により要介護者・身体障がい者等に対する十分な輸送サービスが確保できない方を対象に実費の範囲内で非営利の範囲の対価によって輸送サービス事業を行います。 地域の利用者のニーズはあるものの、職員の拘束時間が長いためなかなか新規利用者を受け入れられませんが、透析など頻回に通院が必要な利用者を中心にサービスを提供します。 病院への送迎のため感染症対策を徹底します。 単独事業では採算性が低いため、訪問介護・院内介助などの他のサービスの併用により収益確保につなげていきます。			<b>【事業活動収支】</b> 事業活動収入 473 事業活動支出 38 <hr/> 差引 435  <b>【内訳】</b> <b>松阪支所</b> 事業活動収入 15 事業活動支出 4 <hr/> 差引 11  <b>飯高支所</b> 事業活動収入 458 事業活動支出 34 <hr/> 差引 424
<b>【実施内容】</b> ①職員の感染症対策 ②利用者・職員の健康管理と観察 ③車輛管理 ④交通安全講習の受講 ⑤運行管理者の責務と乗車記録の整備 ⑥職員が長時間拘束されるため、負担軽減のためのシフト調整 ⑦地域の利用者のニーズ発生時に対応できるように人員体制の整備			

松阪市社会福祉協議会 第IV期 経営計画体系図



(資料2)

## 経営計画と事業計画の関係

